

大型開発やめて暮らし守る市政へ

日本共産
時事観



宮本岳志
(前参議院議員)

日本共産党寝屋川市会議員団と力を合わせて
要求実現と政治革新にがんばります。

- ○ ○ ○ ○ 市立保育所・幼稚園の民営化に反対し、乳幼児医療費助成制度の拡充をめざします。
- ○ ○ ○ ○ 学校選択制をやめて、30人学級実現などの教育条件整備をもとめます。
- ○ ○ ○ ○ 学童保育指導員の非常勤化に反対し、土曜開所の実現に力を尽くします。
- ○ ○ ○ ○ 豊かな社会へ、図書館の増設・運営の改善など、文化行政の充実をめざします。
- ○ ○ ○ ○ 寝屋川市駅東、香里園駅東の2つの駅前再開発など、大型開発優先から福祉優先のまちづくりへの転換をめざします。
- ○ ○ ○ ○ 廃プラスチック中間処理施設建設は、健康・環境第一に、情報公開と住民合意を基本にするようもとめます。
- ○ ○ ○ ○ 第2京阪道路建設では、環境影響調査の再実施、万全の環境対策をもとめます。
- ○ ○ ○ ○ 市民が払えない高過ぎる国保料の引き下げと介護保険料・利用料の減免制度の創設、特養ホームの待機解消をめざします。
- ○ ○ ○ ○ 障害者自立支援法は障害者の生存権を脅かします。障害児者施策は公的責任によるいっそうの充実をめざします。

市会議員
寺本とも子
市会議員
田中ひさ子
市会議員
中林かずえ
市会議員
松尾信次

寝屋川民報
議会版

行
日本共産党
寝屋川市会議員団
824-1181
(内線 2399)
FAX No. 824-7760
Email : jcpcncc@cc-net.or.jp
No. 1912

田中 ひさ子
国松町 10-36
☎ 823-1714

寺本 とも子
豊里町 38-1-105
☎ 829-9424

中林 かずえ
宝町 4-33
☎ 839-2289

中谷 光夫
高宮 155-8
☎ 823-5947

松尾 信次
下木田町 12-6
☎ 821-7427

あけましておめでとうございます

昨年は、2月に中央小学校で同校卒業生が教職員を殺傷する衝撃的な事件がありました。あらためて安全・安心の学校と街づくりがもとめられています。

市政運営にあたって、「住民主人公」をつらぬくことが問われています。住民の命と暮らしを守るために、日本共産党は今年も力を尽くしてがんばります。

◆昨年の突然の総選挙では、小泉首相がマスコミを通じて「郵政民営化に賛成か反対か」の「小泉劇場」を演出し、困難なたかいを強いられた中、日本共産党は全国で492万票、大阪で46万人の支持を得て、改選時の9議席を確保しました。

日本共産党は、ひきつづき庶民大増税と憲法9条改悪を許さないために、たしかな野党として公約実現にがんばります。

◆昨年度、寝屋川市は、多数の市民の反対にもかかわらず、全国に例がない学校統廃合を强行し、障害者福祉金や難病見舞金、あかつき・ひばり園の保護者負担助成金などの廃止、下水道使用料、保育所や幼稚園の保育料の値上げ、がん検診有料化などを進めました。

◆市民生活がきびしい中、寝屋川市は、福祉・教育施策の後退と市民負担増を進め、廃プラスチック中間処理施設建設、市立保育所民営化、学校選択制など、市民の意見を聞かない市政です。

一方で、関西医大附属香里病院への30億円支援を含め少なくとも110億円をこえる市税を投入する2つの駅前再開発、区画整理、第2京阪道路の建設など、大型開発は特別扱いです。

日本共産党は、大型開発優先をやめて、市民の命・安全と暮らしを守る市政への転換をもとめて力を尽くします。

寝屋川市提出の二二一案
事態がありましたが、
案されるなどの思われ
不信任動議が緊急提
りました。

十二月二十日に市議
会十一月定例会が終
了しました。

の記事の通りです。

日本共産党議員提
案三件のうち、「寝屋
川市駅東地区・香里園
駅東地区市街地再開
発事業調査特別委員会の
設置」については、右
載します。

日本共産党 市民負担増 あやめ保育所廃止に反対

12月市議会

松尾議員の 不信任動議に対する討論

議長不信任動議について、討論をおこないます。

議長不信任という通常ない重要な問題の突然の提案であり、できれば事前に協議があればと思います。

議会運営については、改善すべき点があることは事実ですが、そのことが議長不信任となるかは、慎重に考える必要があります。

議会運営の改善は、あらゆるかたちで私達議員どおし会派どおしで話したい、努力をつくすことが必要です。

私達もその努力をつくしたいと思います。

以上の理由から本動議には賛成できません。

12月市議会本会議

議長不信任動議を否決

二十日の市議会本会議で、市民派クラブ(三人・幹事長山崎菊雄議員)から、安田勇市議会議長の不信任動議が提出されました。寝屋川市議会での不信任動議提出は四十年ぶりのことです。

不信任動議の理由として、同日の市議会本会議で提出予定の「寝屋川市駅東地区・香里園駅東地区市街地再開発事業調査特別委員会」から、市民派クラブを「意図的に排除したことなどがあげら

た」ことなどがあげられて、委員を出せない

また特別委員会について、質疑の中で松尾議員は①寝屋川市政の重要課題である、市街地再開発事業について調査する特別委員会の設置には賛成である②同時に今回の特別委員会の委員の選任にあたって、委員を出せない

会派が生まれることは問題があることを指摘しました。その上で、「以上の点をふまえ、本議案について、党として賛否を表しがたい状況にある」ことを表明し、採決に加わらず、退場しました。

政策や主張の異なる会派が存在するもとで、議会運営は互いの立場を認めあい、議員

特別委員会設置 採決に加わりませんでした

に討論をおこない、不信任動議には反対しました。また不信任動議に賛成で否決されました。

日本共産党は努力を尽くします

日本共産党議員団は松尾委員が別記のよう

12月議会で起立採決になった議案と請願

	日本共産党	ねやがわ21	公明党	新生ねやがわ	市民派
市税条例の一部改正	×	○	○	○	○
市保育所設置条例の一部改正	×	○	○	○	×
市営葬儀条例の廃止	×	○	○	○	○
市斎場条例の一部改正	×	○	○	○	○
「子育てるなら寝屋川」と言える街づくりを実現するための請願	○	×	×	×	×
あやめ保育所移転の中止を求める請願	○	×	×	×	○

*「市税条例の一部改正」の主な内容は、①納期前納付報奨金制度の廃止、②日帰り入湯税の税率設置。

*「市保育所設置条例の一部改正」は、あやめ保育所の廃止。

*「市斎場条例の一部改正」の主な内容は、①人体の一部、動物の死体の火葬炉使用料に市外居住者の使用料を新たに設定、②靈安室（保冷庫）の使用料を1日単位から1時間単位に改定。